

**【提案項目】**

難病に指定されていない脳脊髄液減少症について、早期に診断基準や治療法が確立され、必要な治療が受けることができるように、速やかな病態の解明と保険適用の実現を図ること。

**【提案理由等】**

発症の原因や治療方法が確立していない疾患については、国の調査研究事業により、特定の疾患については医療費助成の対象となるなど、対策が推進されているところである。

しかしながら、依然として、脳脊髄液減少症については、発症の原因や治療法の確立されておらず、患者及びその家族の多くは、治療が受けられる医療機関を探したり、保険適用が受けられないなどの苦しみを抱えているのが現状であり、一日も早く疾患研究を進め、速やかな病態の解明と保険適用の実現を図ることが必要である。